



みんなでおいでよ
あらかわへ



令和7年度
あらかわ
互近所ささえ～る隊
活動報告

あらかわ互近所ささえ～る隊

隊員学習会

みんなで意見を出し合い



地域包括ケアシステムを実現するために

「住み慣れた地域で最後まで自分らしい生活を続けたい」
➡でも、**地域の実情はそれぞれ異なる**

だから、村上市ならではの…

あらかわ地区ならではののしくみづくりが必要。

あらかわ互近所ささえ～る隊

として何ができるか。
共に考えていきませんか。



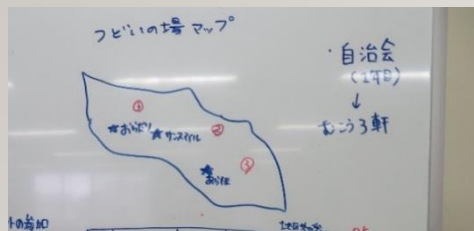
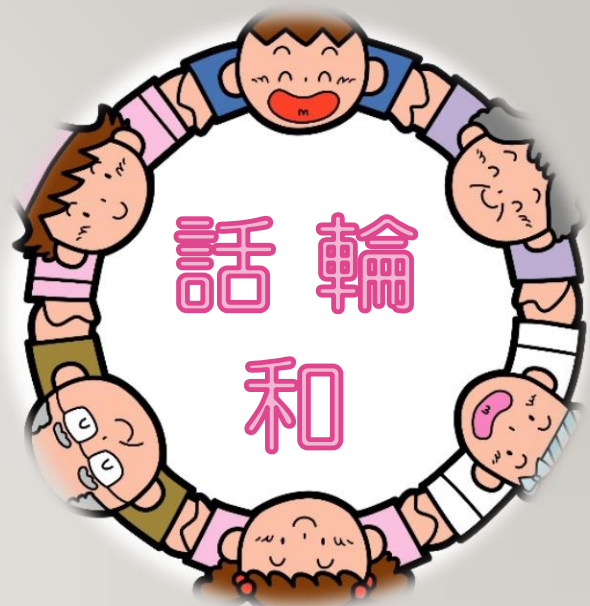
- 隊員の入替り（隊長の交代）
- 新たに集落支援員が2人が加わり計3名体制となる
- 荒川地区ならではののしくみづくりを検討
- さて、どうする？



考えよう
やってみよう

◇今年度の活動◇ ～ 2つの柱～

～令和6年度 町中みんなお友達作戦～
～集いの場のマップ作り～

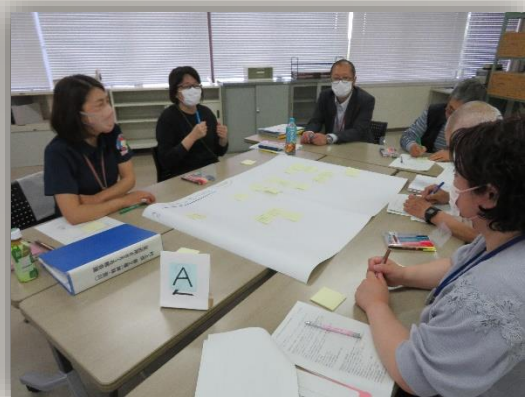


令和7年度 【目標】

①マップ作りに向けた各地区の現状把握

～ 全集落の集落点検からみえてくるもの（問題・課題）～

②あらかわら版による周知活動



① “マップの作成”に何が必要？ ⇒ 現場（集落）に行ってみよう！

（ちょっとその前に・・・集落支援員って何をする人？、ご近所ささえ～る隊とは？
この“ミッション”は何？・・・教えてAI！By 新人）・・・AI氏は各自治体の政策に任せた答えでした。

- ▶ 人口減少・少子高齢化の伸展に伴う集落機能の低下⇒住民と行政が協働し、集落の維持・活性化を図る。
- ▶ みんなが繋がり、支え合えるまち～あなたも、私も、あの人も・・・人と人が繋がり集える場の創出。

区長さんを訪ね
話を聞いてみよう



集落巡回
現状把握

自助

公助

住民同士の
話合促進

地域資源の発掘

住み慣れた場所で生き生きと暮らしたい

集落の維持
活性化

共助

互助

住民と行政の
パイプ役



それぞれが“自分ごと”として「協働」で取り組んで行く！！

●集落点検（区長ヒアリング）

「集落の今は行ってみないと絶対わからない!!」



知らなかった!の連続!
思わぬアイデアや豊かな
伝承文化との出会いも!
まるで宝探し!



海老江区（北前船の旧寄港地）では、北前船をフィーチャーした新しいお祭りが!!



● 「地域の茶の間」 訪問 (金屋区編)

▶ 写真は「おらだり基地」での茶の間開催の1コマです



皆で集り、お茶の間気分で話し合い。(コミュニケーションたっぷりです)



歌唱を通して地域の様々な文化に触れることもできます。(by金屋いきいきサロン)

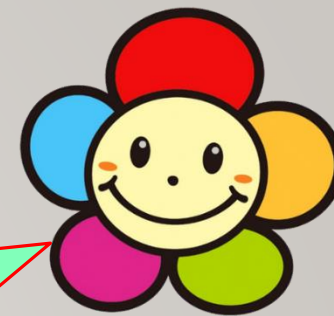
中組いきいき賛歌
金屋中組、公会堂
毎月ネ、いきいきサロンあり
のあ皆んであつまゝる
軽い体操とゲームもあるよ
汗かいたら美味しいお茶を〜
又来月も元気で逢いましょう
いっつもでも頑張ろう
生きがい学ぶ真回法
四つの動作で正しい知らず
心と体すこやかに
力をつけて頑張ろう
楽しく学ぶ真回法
足腰鍛え健康美
正しい姿勢、若い肌
いっつもでも頑張ろう

下組いきいき賛歌
下通り良いと、癒しのひろ
隣りには大きい地蔵様
ああ皆んなを守ってる
4月には観音様でお参り多くさん
秋には、ぎんなんの美も色づく
下通りへ皆さん遊びに来てね

● 「花見山・静山荘」 訪問 (花立区)



「あらかわみらいファンド」を活用した施設の様子だよ。



【花立区静山荘の茶の間】
カラオケ、卓球、運動器具が使える
新タイプの集い場(集落横断型)
が大変元気でした!!

◆ お願い ◆
毎週土曜日“バス定期便”を運行して
頂けないか?(利用高齢者からの切なる
願い~移動が出来れば、もっと大勢で楽
しく話の輪が出来るのに...)





テーマは“現場”
にあった

各集落を訪問してわかったこと

★【事前の想定・思い】もっと集いの場に地域の人が集まれば地域互助がきっと良くなる…「周知徹底」
(ところが)

【実情は】既存の集いの場は後期高齢者限定の集まりとして、
がちり固定化していた!!

その地区の前期高齢者ですら行きたがっていない!

(私は、まだそこに行くのは違う!(まだ早いという思い))

⇒ 結果、その団体(集り)は「超高齢化」し、縮小化してきていた。

⇒ このままでは、将来この故郷はどうになってしまうのか?何とか元気に。



【ヒアリングレポート】

| | |
|-------|--------------------------------|
| (日 時) | 令和7年10月28日(火) 9:50 ~ 11:00 |
| (場 所) | 下鍛冶屋 公民館 |
| (出席者) | 田島 勉 (下鍛冶屋区長) 鈴木 清博 (集落支援員) |



【ヒアリングの概要】

※当区のヒアリングに関し、酒井支援員から鈴木が実施した。

▶冒頭本日のヒアリングの実施にあたり、気温が低下(降霰)に関わらず、公民館に設置していただき、予定通り開催できたことに支援員が敬意を表した後、集落支援の簡単な概要説明、及び持参した資料の内容と活用方法に関して説明を行い、ヒアリングに入った。(持参資料は次のとおり)

- ① 集落資源調査表(上鍛冶区の人口・世帯数・地域資源の内容・課題等)、② 集落点検チェックシート「あふれる笑顔のまち村上」及び「まちづくりの基本理念」について(第3次村市総合計画からの概要解説)、③ 村上市の将来像について(数値に基づく考察)、④ 集落支援制度関連の問題と課題、⑤ 「小さな拠点作り」における留意事項(地区カ点検について)～期待されるスキーム・支援・補助金、⑥ 「互近所ささえ隊」と集落支援員の連携について、荒川地域合計データ(区と地域の参考として)

▶区の概要・構成・地形等

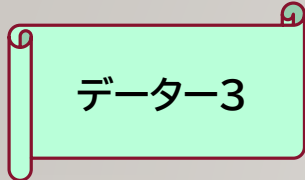
・全体構成は、旧集落(大沢川の東側)：新集落(大沢川の西側・病院側) = 1 : 2 の分布
 ※ 距離的に「東西に長い」地形に長く、R7を横切っているため、課題等実態把握が難しい面もある。
 ・人口・世帯数の(大幅な)増加により、財政的には改善も「文化・制度の浸透」に時間を要す課題も。
 ・「豪雨」に弱い地形 ⇒ R4豪雨災害は、当地区が一番被害が大きかった。(小学校・SCを含む)
 ⇒ この災害復旧で、区を縦断する「大沢川」(特定都市河川に指定)の災害対応・改良工事が進むが、市道にかかる橋の「架け替え工事」がR10.11とされ、区民の日常生活に及ぼす影響は大きい。
 ※小学校前の土地に「区管理地」があり、当初「区公民館新築」(移設)を予定していたが、当該災害発生で、当計画を一旦凍結とした。(総会決議による)

▶ 下鍛冶屋区集落の特徴(人口・世帯数の推移)：(数値は、前頁記載のとおり)

- 集落人口・世帯数：世帯数・人口共に大幅増、世帯人口は2名以上減少 ⇒ 新しい「若い世帯」の進出(新興住宅地)・アパートの新築・入居者による人口構成となったと考えられる。
- 単身生活世帯等：独居高齢者3件(介護認定されている方) ⇒ 冬季は「生活用除雪」の実施。
 ※市の制度を利用した除雪機の入替実施(水害被害後) ⇒ 上限60万円(残額は区支出)
 ※除雪体制(要員・対象者の確定拡大)等整った段階で、順次サービスを拡大する方向である。
- 集落内の組数：33組編成 ⇒ 「小走り」(有償)の導入。

▶ 下鍛冶屋区の活動・事業について (※ヒアリングによる)

- 地域の茶の間：月2回実施(第1土曜日、第3水曜日)、12~13人態勢で実施。
 《内容》・元気アップ教室(サンスマイル)・「庵主の会」(茶の間メンバーの高齢者7~8人による)
 ・敬老会 ⇒ コロナ以降廃止(対象人数増加含む)、対象者に「赤飯・菓子」の配布



《フィードバック用》

| NO | ヒアリング項目 | 内容(現状課題・要望事項等) | 摘要 |
|----|--|---|---------------------------------|
| 1 | 人口・世帯数の実態(増減数・%) | ○ 設置組数 33 組 (高齢化率 33.7%) 《総評》人口・世帯数共大幅増(世帯人数減) ⇒ 「アパート」「分譲住宅」「新築世帯」の増 《地勢》旧集落(老)：新興住宅(若)=1:2の割合 ○ 大沢川の氾濫・防災工事がもたらす環境変化 | |
| 2 | 集落の総会内容(提起課題等) ⇒ 通常総会資料・議事録(写)の有無 | ・世帯数：346 (総会出席：人) ・実出席：人 ・委任：人 ○ 人口増による集会施設の不足(狭い) | 総会資料・議事録 |
| 3 | 区管理施設の不具合有無(経年劣化等) (集落センター・公会堂・公園・神社) | ○ 下鍛冶屋公会堂の移設新築関係 (躯体は元養蚕施設故強固であるが手狭である) ⇒ 小学校近くの公地確保で移設新築予定が が、R4.8の災害・復旧工事により一旦白紙に | 下鍛冶屋公民館 |
| 4 | 市道・農道・公園等の維持管理 (草刈り・歩道・除雪関係) | ○ 草刈り、除草実施(4~9月・月2回、.30人規模) ⇒ 「多面的機能支払交付金」活用(300万円程度) ○ 市の制度を活用した「除雪機」の入替実施 (水災での交換/導入に関し60万円上限補助) | (300~340) |
| 5 | (資源)ゴミに関する管理問題等 (管理人の設置の有無・報酬・置き場) | ○ 管理人の設置(有償) ⇒ 収集面積が広く、新たに 居住した人が多い為、「ごみの出し方」等のルールの 浸透に時間がかかり不備発生もみられる。 | |
| 6 | 空家、耕作放棄問題(現状の有無・規模) ※軒数・増減・危険度等 | ○ 空き家 2~3 件 ⇒ オーナーは全て把握(連絡可) ※独居老人の入所や死亡により、親族が遠方で 「相続放棄」しないと増加の可能性あり。 | |
| 7 | 自主防災組織関係 ※非常時・要支援者 ⇒ 被害軽減のための自助・公助・共助 | ○ 独居高齢者(介護認定者)3名 ⇒ 生活除雪対応 ○ 自主防災組織有(上鍛冶屋・梨木と消防団分団 を編成) ⇒ 地形的に長く・広い為参加者が少ない | ※消防団連携 |
| 8 | 地域の活動・事業関係 (地域の茶の間、敬老会、元気UP、催事) | ○ 「地域の茶の間」(月2回~第1土曜、第3水曜) ⇒ 12~13人態勢で実施、「元気UP教室」(サスマ イル)の実施 / ○ 「庵主の会」(高齢者7~8人) ○ 敬老会 ⇒ コロナ禍以降廃止(対象人数増も) ⇒ 対象者に「赤飯・和菓子」を配布 ○ 「獅子踊り保存会」(会長：区長/親方：氏子総代) ※八幡・若宮神社神事のため(神事のみ実施に) | サンスマイル PTA活動 |
| 9 | ※少子化と参加者の問題 地域資源の活用について | ○ 注連縄作り(神明宮等3か所に奉納・12月実施) (夏・秋祭・獅子舞・左義長・集客施設・史跡) ○ 一統礼 ⇒ 「初顔合せ」(酒無しで実施) ○ メディカルタウン~坂町病院、上田眼科 ○ 養の神(小正月行事として2年に1度実施) ○ 原信、ツルハ、トップス ○ セルフGS ○ 若宮神社祭(8/22・23、上鍛冶屋・本村中心で) ○ お楽しみ会(11/3・緑日風で実施、90人規模) ※ダーツ・射的・輪投げ・ビンゴ等 | ※若者意見尊重 ※上鍛冶屋と交互 小中PTA・役員 |
| 10 | その他行政等への要望事項(区長要望) (防災・IT・窓口対応・医療・補助金等) | ● 行政に対する特段の要望事項はない(区財政+補助金活用で賄う) ・ 「世代交代」円滑に進む様に若者の意見を取入れる ○ 「区公民館」移転新築 ⇒ 駐車スペース確保含む ※現在の建屋は「養蚕場」を委譲したもので、躯体は 頑丈であるが、会議スペースとして手狭になっている。 ・ 小規模多機能介護施設「かがやき」運営委員長兼務 ・ 次期区長は新任を予定(現職在任10年以上) | ※特に「病院側」 ※小学校周辺 |



こんなこと
を行ってま
す！など

《R8.2.15号》



② まちづくり広報誌 「あらかわらばん」 への掲載（周知活動）

“毎月8日は「ささえ愛」の日”

あらかわ互近所ささえ～る隊

みんなが つながり 支えあえるまち あらかわ

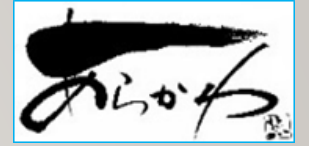
あなたも、わたしも、あのひとも

《問い合わせ》

荒川支所地域振興課

地域福祉室

☎ 62-3104



少子高齢化や都会流出による人口減少・核家族化の伸展など、様々な「生活課題」が生ずる中、私たちは“自分ごと”として如何に取り組んで行くか。子どもから高齢者まで、誰もが「住み慣れた家や地域でいきいきと安心して暮らす」ために、「人と人とのつながり」を大切にし、お互い様と住民一人ひとりの理解と協力による「地域づくり」が必要と考えます。日々多様なライフスタイルが生まれ行く中で…

- 誰ひとり取り残さない繋がり合うまちづくり
- 健康で安心して暮らし続けられるまちづくり
- 地域の人みんなで子どもを育むまちづくり
- お互いが認め合い誰もが活躍できるまちづくり

が、今そしてこれからもずっと求められる姿であり、あらためて、その基礎となるべく第1歩として、「あいさつ運動」に、ささえ～る隊は取り組んで参ります。これは“あふれる笑顔のまちづくり”に繋がるものと確信します。「おはようございます」「こんにちは」「いい天気ですね」…etc。



あらかわ互近所ささえ～る隊は『あいさつ運動』を推進します！！

「あらかわらばん」は荒川地区3772世帯（全世帯）＋公的機関・金融機関等で計5500部を配布いたしております。（手前味噌ですが「大人気広報誌」となっております）。



シンプルに

次年度の活動について

- ① 地域の元気の拡散～あいさつ運動の推進
- ② 「あらかわら版」で“ご近所”
周知活動の継続実施



▶ 目指します! 「ありがとう」が聴こえるまち・あらかわ

ご静聴ありがとうございました!

あらかわ互近所ささえ～る隊



自助

互助



公助

共助



荒川支所地域振興課
地域福祉室 ☎ 62-3104